

黒崎 卓 KUROSAKI Takashi 火曜 4時限

I. 主な担当科目

開発経済論、開発政策論

II. 研究分野

開発経済学、アジア経済論

III. 研究分野（英語表記）

Development Economics, Asian Economies

IV. 修士課程学生のゼミ履修要件

ミクロ経済学と計量経済学について大学院生として中級程度の知識をもっていること。

V. ゼミ選考期間

2021年4月の履修届出期間。

VI. 指導方針

原則として修士の1年次はコア科目等の取得に集中し、ゼミは聴講のみ（単位を出さない）で、単位を出す履修としての研究指導は、コア科目等を通じて必要な基礎知識を取得した後、通常は修士2年次より行なう。研究準備が十分にできている場合には修士1年時から履修登録を認める。いずれにしても修士1年時のゼミ履修期間から担当教員にコンタクトを始めること。

VII. 博士後期課程への進学要件（コア科目）

ミクロ経済学と計量経済学のコア科目、両方を履修・合格していること。

VIII. 博士後期課程への進学・編入学要件（進学資格試験・編入学試験）

編入学試験の受験者は、「ミクロ経済学」または「統計学・計量経済学」を選択すること。

IX. 博士後期課程への進学・編入学要件（その他）

ミクロ経済学と計量経済学のコア科目に相当する内容を理解した上で、開発経済学の分野で論文を執筆するための応用経済学の分析手法をマスターし、経済発展にとって重要なイシューを研究テーマとして持っていること。

X. 共同開講者に関するメモ

XI. 詳細リンク先 URL